

# 下都賀管内水稲技術資料 No.3

令和2年6月8日  
下都賀農業振興事務所

## 重点ポイント

- ①早植えの生育はほぼ平年並
- ②茎数が確保されたら間断かん水へ

### 1 気象の経過

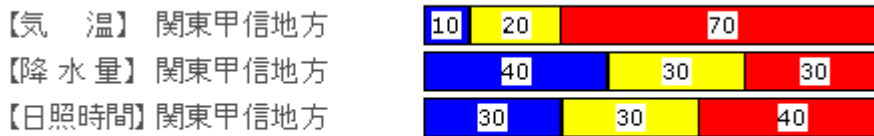
5月は平年と比べ気温は高く、降水量と日照時間は並に推移しました。

表 小山市アメダス

	上旬(5/1-10)		中旬(5/11-20)		下旬(5/21-31)	
	本年値	平年差・比	本年値	平年差・比	本年値	平年差・比
平均気温	17.9℃	+1.8℃	19.4℃	+2.3℃	19.4℃	+0.9℃
降水量	28mm	86%	60mm	137%	33mm	69%
日照時間	61時間	108%	55時間	105%	57時間	93%

### 2 気象庁の1か月予報（6月4日発表）

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)



### 3 水稲生育診断ほ（5月25日調査）の生育調査結果

5月25日時点で、農業試験場では平年と比べて草丈は並、茎数は多く、葉齢はやや遅れ、葉色は淡い状況です。

表1. 水稲生育診断ほの生育調査結果

品種：コシヒカリ	本年（小山市鏡） （5月3日移植）	農業試験場（5月7日移植）		
		本年	平年	平年比（差）
草丈(cm)	28.4	25.1	25.7	98%
茎数(本/m <sup>2</sup> )	161	163	141	116%
葉齢	6.6	4.9	5.2	-0.3
葉色(葉色板)	4.5	3.2	3.7	-0.5
生育診断値（葉色×茎数）	722	522	527	99%

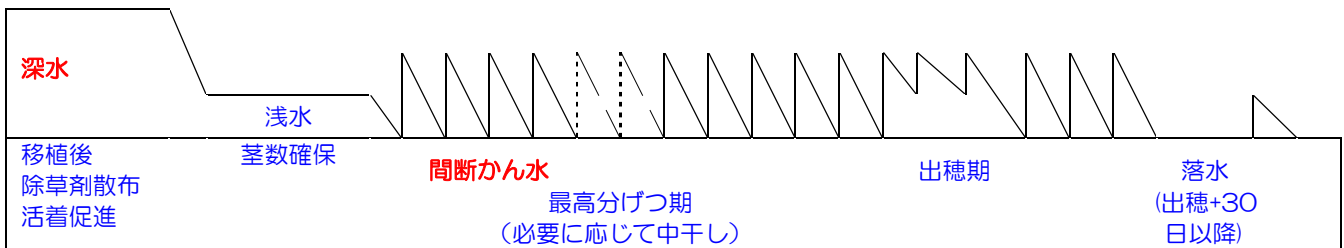
※管内の調査ほ場は、今年から全量基肥に変更した。

### 4 栽培管理

#### ◎水管理

活着を確認したら夜間かん水、日中は浅水管理（水深 2~3cm）を行い、分けつを促進させましょう。

5月連休中の田植えから1か月が経とうとしています。有効茎数（17~18本/株）が確保されたら、茎数過剰を防ぐために早めの間断かん水に入り、茎を太くしましょう。



※水管理イメージ図

### ◎除草剤

水管理：除草剤の効果を発揮させるため、**散布後 7 日間は落水・かけ流しはせず止水管理**をしましょう。その後は差し水等で水深 3~4cm を保ちましょう。

体系・適期散布：雑草が多いほ場では初期剤プラス中期剤の体系防除を基準とし、中期剤の散布は、初期に使用した除草剤の抑草期間と雑草の種類・葉数等により、適期に適剤を散布しましょう。おおむね移植後 20~25 日後頃に散布しましょう。

### ◎取り置き苗

田んぼに放置された「取り置き苗」は、**いもち病 (葉いもち) の発生源**となります。早めに処分しましょう。

## 縞葉枯病対策を行いましょう！

縞葉枯病の発生により、減収しているほ場があります。罹病性品種(コシヒカリ 等)、抵抗性品種(あさひの夢・とちぎの星 等)に関わらず、縞葉枯病のウイルスを媒介するヒメトビウンカの薬剤防除を行いましょう。

箱施用剤と本田防除を行う剤は同一系統・薬剤の連用を避けましょう。

防除適期：**早植栽培 6月15~22日**  
**普通植栽培 7月中旬**



農業環境指導センター調べ(5月)  
植物防疫ニュース(速報 No. 3)から抜粋

表2. ヒメトビウンカ第一世代幼虫のイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率(%)

地点	H30(2018)	R元(2019)	R2(2020)
下野市小金井	4.2	3.1	7.3
下野市絹板	21.9	5.2	8.3
小山市小薬	5.2	7.3	5.2
小山市石ノ上	10.4	11.5	5.2
壬生町助谷	3.1	7.3	3.1
栃木市惣社町	3.1	4.2	5.2
栃木市大平町真弓	2.1	5.2	7.5
栃木市藤岡町富吉	3.1	4.2	3.1



4月~6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。  
高齢者の事故が多発しています！余裕を持った作業を心がけましょう。

### 問い合わせ先

栃木県下都賀農業振興事務所 経営普及部 農畜産課 0282-24-1101  
HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g54/index.html>